

こだま俳壇(三月句会)

窯跡の色絵のかけら春の雪	友井眞言
ガラス窓光る校舎を卒業す	中野みどり
卒業写真五人のうちの一人欠く	松尾佐知子
見守りに「ありがとう」って卒業す	瀧澤正行
卒業や揃いし全集そつと撫で	木村武子
春の雪名残の姿長屋門	本山文子
彩りはパステルタツチ山笑う	大塚敏高
卒業や校門出ても涙なく	後藤貞夫
露の臺手土産にして友の来る	柳瀬節子
いつの間に我出遅れて露の臺	並木まり子
卒園の児らの成長日誌見る	角田英昭
山頭火像をおぼろになごり雪	田中一男
春雪や雪かき頼むとメール来る	中村桂子
青き踏む青春語る友は亡し	島田多嘉子
憎しみの輪廻よ溶ける春の雪	白井保次郎
卒業の友とたたずむ堤かな	常世田芳子
お玉じやくし池に群れたり山笑う	小室豊子
太平洋百万本の霞草	高橋和江
逆上り上手になって卒業す	講師 太田土男先生